



櫛の櫛

「学校教育目標」
 絆を深め、地域社会に
 貢献できる生徒の育成
 ○自ら学ぶ ○思いやる
 ○体を鍛える

文責 竹田 圭志

オンライン授業に向けて

まだまだ新型コロナウイルス感染拡大に予断を許さない状況が続いています。

子供たちは、マスクの着用、手指の洗浄や消毒、大声での会話の自粛、密になる場面の回避など、感染防止に向けた約束事を守って落ち着いた生活をしています。無言で食べる給食中の健気な子供たちの様子を見ると、新型コロナウイルスの早い収束、そして、当たり前の日常の回復を祈らずにはられません。

そんな中、緊急事態宣言が9月末まで延長されることになりました。

今後も引き続き、国（文部科学省や厚生労働省）、県（埼玉県教育委員会）、町（小川町教育委員会）が提示するガイドラインに沿って、また、学校医や学校薬剤師の指示を仰ぎながら、安心と安全な学校づくりに向け努力して参ります。

コロナ禍にあっても「学びを止めない」ことが学校の最重要課題だと考えます。

今後、万が一の事態になった場合を想定して9月3日（金）に「生徒が持ち帰ったタブレット PC と学校との双方向通信確認テスト」を実施しました。当日は、2校時に「Teams（チームズ）」というビデオ会議機能のあるコミュニケーションツールの使用方法を確認しました。1学期中から校内の授業ではいろいろな場面で使用していましたが、この日は、はじめて家庭に持ち帰った状態で双方向通信を試みます。そのための確認や諸注意を行いました。

下校後、11時30分から各学年ごとに、以下のテストをしました。

- ①学校から配信される「教師の映像や音声」が家庭ではっきり視聴できるか。
- ②家庭から配信される「生徒の映像や音声」が学校側でしっかりと視聴できるか。

初めのうちは音声の受信方法がわからないなど多少のトラブルはありましたが、最終的には、当日参加した「生徒全員と双方向通信ができる」ことが確認できました。

映像と音声で双方向通信できたからといって、すぐに質の高いオンライン授業ができるわけではありません。今後、教職員も試行錯誤しながら、万が一の事態に備えて「学びを止めない」ための準備を進めて参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。

<出席停止者へのオンライン対応>

今のところ、臨時休業による出席停止（学級閉鎖や学校閉鎖）となった場合は Teams を使用した双方向通信の授業を実施する予定です。オンライン授業の方法は教科の特性により異なりますが、通常より授業準備に時間がかかることや、オンラインで生徒が集中できる時間を考えますと、1日3時間程度の実施を考えています。今後、このような事態になった場合は、時間割等の詳細をお知らせいたします。

数名の長期出席停止者（感染陽性者、濃厚接触者等）の場合は、授業を行っている「実際の映像を家庭に生配信」することができます。もし、家庭で授業を視聴したいというご希望がございましたら申し出てください。通信状況にもよりますが、「黒板が見づらい」、「音声聞きにくい」、「画像が途切れる」等があるかもしれません。多少の不都合な点はご了承ください。

なお、「発熱や風邪症状」で数日の出席停止のケースに関しては、従来の「欠席での対応」である「本人なりの工夫（教師や他の生徒に授業の様子を聞く、見せてもらう）」を中心に考えていただきたいと思います。もちろん、教師もサポートしますので遠慮なく相談してください。



9月3日（金）2校時 操作方法確認授業の様子（3年生）



同日11時30分家庭に持ち帰ったクラス全員のタブレットとオンラインでつながりました。私も校長室から2・3年生のミーティングにお邪魔しました。

緊急事態宣言中の部活動指導

今週からいよいよ通常日課となり、部活動も再開されました（平日の週2日以内・90分以内）。部活再開を首を長くして待っていた1・2年生にとっては嬉しい知らせだったことでしょう。

ただ、マスクをはずしておしゃべりしたり、部室など狭い場所で密になることが心配されます。本校では、校内で感染が拡大することを徹底回避するため、顧問教師の指導・監督の下、十分な体制で指導をして参ります。

①原則マスク着用で活動する（吹奏楽部の管楽器演奏時を除く）。

ただし、熱中症予防のため、状況によりマスクを外すことを認める（会話禁止）。

②人と人の間隔は十分に確保して活動する。

③室内で活動する場合は換気を徹底し、二酸化炭素濃度を随時チェックしながら活動する。

④声を出す場面は必要最低限にとどめる。

⑤練習後、必ず手指の洗浄や消毒を行う。

ボールなどの共有する用具を触る活動では、休憩ごとに手指洗浄するなど頻度を高める。

⑥体調が心配な場合は参加を遠慮してもらう。

当日の体調不良はもちろんのこと、発熱等で欠席した翌日の活動には参加させない。

⑦顧問も含め、体調不良者が多い場合には、その日の活動を中止にする（部活ごとに判断）。

<追加のお願い>

①部活動とは直接関係ありませんが、昼休みの校庭解放は行いません。教室で読書をするなど落ち着いた生活をお願いします。

②校区内の公園で下校後に中学生が集まっている姿を見かけました。授業を半日にしたり、部活動の日数を制限するのは、人と人との接触の機会をできるだけ避けることが目的です。緊急事態宣言が明けるまでは、下校後の不要不急の外出はできるだけ避けるようお願いいたします。文化祭の有志発表の練習で、生徒同士が集まることもやめてください。塾などで外出する場合にも、自己防衛として感染対策を万全にしてください。

生徒の活躍

1学期終業式終了後、表彰を行いました(7月20日)。

○比企地区硬筆展

<推薦(県の展覧会に出展)> 3年1名、2年1名

<特選> 1年3名、2年1名、3年2名

<優良> 1年1名、2年2名、3年1名

○第59回埼玉県硬筆中央展覧会

<特選> 3年1名(3)、<優良> 2年1名(2)

○学校総合体育大会比企地区予選会(水泳の部) 種目 100m バタフライ 第2位 2年生



9月1日(水)2学期始業式「生徒代表の言葉」
オンラインでの始業式になりましたが、コロナに負けずに目標を持って前向きに努力していこうという「決意」と「覚悟」を力強く全校生徒へ伝えました。

お知らせ

コロナ感染状況により、3年生の卒業証書作成のための「和紙漉き体験」は中止となりました。業者が漉いてくれた小川和紙での卒業証書となります。